

【オンライン研修】基礎コース

技術者のための「下水道財政と公営企業」

1. 対象者 下水道事業に携わるための下水道財政、公営企業会計を学びたい方
2. 目標 下水道事業を安定的に運営するための基幹となる下水道財政、公営企業について学び、経営基盤強化と財政マネジメントの向上に役立つ
3. 日時 【開講】6月8日(木)13時
【修了】6月8日(木)16時30分
4. 受講料 16,500円(税込)
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	木	下水道財政の概況	0.5	下水道財政についての概説
		公営企業法の範囲	1.5	公営企業法の概説と財務諸表の構成の解説
		下水道事業の現状と課題	1.5	下水道事業の現状と課題及び財務諸表の見方の解説

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・通信費等は受講者の負担となります。
- ・事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】基礎コース

知って安心！処理場管理の基本

- 対象者** 地方公共団体等で事務職・技術職を問わず、下水道を担当する職員で、処理場管理が初めての方又は経験の浅い方。特に、処理場管理委託の監督者の方。
- 目標** 下水道に携わる職員が知っておくべき最低限の法律と専門用語、下水処理場のしくみと設置された設備の特徴などを正しく理解し、安心安全で適正な維持管理の職務遂行の一助とする。
- 日時** 【開講】4月26日（水）13時
【修了】4月26日（水）16時30分
- 受講料** 16,500円（税込）
- 標準カリキュラム**

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	水	知っておくべき下水道法及び専門用語	0.5	下水道法の説明と専門用語の解説
		下水処理（水処理・汚泥処理）のしくみと運転方法	1.5	水処理と汚泥処理のしくみと設備の特徴を解説
		処理場維持管理の留意点	1.5	安心安全な維持管理のためのアドバイス

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・ 通信費等は受講者の負担となります。
- ・ 質疑等の対応のためカメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・ 1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】基礎コース

処理場設備の基礎講座

- 1. 対象者** 下水処理場の維持管理に初めて携わる方で機械設備及び電気設備の管理等の担当職員
- 2. 目標** 下水処理場で水をきれいにするために活躍している各機械設備の名称やその設備の機能や役割について理解する。
- 3. 日時** 【開講】5月24日（水）13時
【修了】5月24日（水）16時30分
- 4. 受講料** 16,500円（税込）
- 5. 標準カリキュラム**

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	水	下水処理の概要	0.5	下水道法の役割や汚水処理の目的などの概説
		下水設備（機械・電気）の紹介	2.5	下水処理に関する設備の名称・役割などについての概説
		ストックマネジメントとデータベース	0.5	ストックマネジメントの目的や役割、その際必要となるデータベースの活用についての概説

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・ 通信費等は受講者の負担となります。
- ・ 質疑等の対応のためカメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・ 1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】計画設計コース

技術者のための企業会計－財務諸表活用法－

1. 対象者 公営企業会計の基本的な知識を学びたいと考える技術系職員
(事務系職員も受講可能です)
2. 目標 経営基盤の強化や財政マネジメント向上のためには、財務諸表を読み解く知識が欠かせなくなっています。財務諸表の知識、読み解く力を学び、今後の経営計画や経営戦略の策定・改定に反映させることができる。
3. 日時 【1日目】9月5日(火)9時30分～16時30分
【2日目】9月14日(木)9時30分～16時30分
4. 受講料 96,800円(税込)

5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目 (9/5)	火	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		公営企業会計のしくみ	1.5	公営企業会計の基本的事項の解説
		財務諸表の構成・利活用	1.5	財務諸表の構成や利活用方法について解説
		財務諸表分析の視点	3.0	財務諸表を分析する際に必要となる視点について解説
2日目 (9/14)	木	下水道経営について	1.5	下水道経営の現状について解説
		財務諸表を活用した内部マネジメント、セグメント分析、情報開示	2.0	実務者の公営企業会計の財務諸表の利用方法について解説
		財務マネジメントの向上について	3.0	経営指標を基にした下水道事業の経営状況の比較方法などについて解説

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・通信費等は受講者の負担となります。
- ・事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】計画設計コース

下水道入門（官民合同）

1. 対象者 新入社員や人事異動により新たに下水道業務を担当する方及び下水道に関する基礎知識を学びたい方
2. 目 標 下水道業務を行う際の下水道用語、処理場の機能と役割等の下水道全般にわたって基礎知識を理解し、今後の実務に役立てることができる。
3. 日 時 [第1回] 【開講】 5月26日(金) 9時
【修了】 5月26日(金) 17時
[第2回] 【開講】 7月25日(火) 9時
【修了】 7月25日(火) 17時
4. 受講料 27,500円（税込）
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内 容
1日目	金	開講式・教科内容の説明	0.5	開講式・オリエンテーション及び研修教科内容の説明
		下水道の基礎【※】	1.0	下水道の仕組み、下水道用語等について解説
		処理施設の基礎【※】	1.5	水処理、汚泥処理の基礎知識について解説
		管きよの基礎【※】	1.5	下水道管渠の基礎知識について解説
		設計演習	2.0	施設の設計手法についての基礎を演習を通して解説
		修了式	0.5	

【※】「下水道の基礎」「処理施設の基礎」「管きよの基礎」は事前に動画を視聴いただくオンデマンド研修となる場合がございます。

・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。

【オンライン研修】計画設計コース

アセットマネジメント・ストックマネジメント (処理場施設入門編)

- 1. 対象者** 下水道の実務経験が浅く、下水処理場のアセットマネジメントの導入に関する知識の習得を希望する職員
- 2. 目 標** 厳しい財政状況のなかで膨大な下水道施設を適正・効率的に管理していくために、アセットマネジメント・ストックマネジメント導入のための基礎的な知識を学び、データの収集・蓄積と活用方法について学ぶ。
- 3. 日 時** 【開講】 7月6日(木) 9時30分
【修了】 7月7日(金) 16時30分
- 4. 受講料** 58,300円(税込)
- 5. 標準カリキュラム**

研修日	曜日	教科名	講義時間	内 容
1日目	火	開講式・教科内容の説明	0.5	開講式・オリエンテーション及び研修教科内容の説明
		アセットマネジメントとストックマネジメント支援制度について	2.0	ストックマネジメント支援制度等について解説
		下水道事業の経営	1.5	下水道事業の経営課題等について解説
		効率的な点検・調査計画の構築(処理施設)	2.0	効率的な点検・調査計画を構築するための手法等について解説
2日目	水	ストックマネジメントの導入とデータの活用(処理施設)	2.5	リスク、コスト、機能のバランスの取れた効率的なマネジメントのための、データの収集、蓄積と活用について解説
		施設情報の収集・整理(現状の把握)	1.0	施設情報の効率的な収集と整理に関するポイントを解説
		ディスカッション	2.0	ヒト、モノ、カネといった課題について研修生間でディスカッションを行う
		修了式	0.5	

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。

【オンライン研修】計画設計コース

アセットマネジメント・ストックマネジメント (管路施設入門編)

- 1. 対象者** 下水道の実務経験が浅く、下水道管路施設のアセットマネジメントの導入に関する知識の習得を希望する職員
- 2. 目 標** 厳しい財政状況のなかで膨大な下水道施設を適正・効率的に管理していくために、アセットマネジメント・ストックマネジメント導入のための基礎的な知識を学び、データの収集・蓄積と活用方法について学ぶ。
- 3. 日 時** 【開講】 9月6日(水) 9時30分
【修了】 9月7日(木) 16時30分
- 4. 受講料** 58,300円(税込)
- 5. 標準カリキュラム**

研修日	曜日	教科名	講義時間	内 容
1日目	水	開講式・教科内容の説明	0.5	開講式・オリエンテーション及び研修教科内容の説明
		アセットマネジメントとストックマネジメント支援制度について	2.0	ストックマネジメント支援制度等について解説
		アセットマネジメントの取組事例	1.5	下水道事業におけるアセットマネジメントに関する取り組み事例紹介
		施設情報の収集・整理(現状の把握)	1.5	施設情報の効率的な収集と整理に関するポイントを解説
		ディスカッション	1.0	アセットマネジメント・ストックマネジメントにおける課題について研修生間でディスカッションを行う
2日目	木	下水道経営入門	2.0	下水道事業の経営課題等について解説
		下水道管路施設のストックマネジメントについて	2.0	管路施設のストックマネジメントに関する事例紹介
		アセットマネジメントの取組事例	1.0	下水道事業におけるアセットマネジメントに関する取り組み事例紹介
		ディスカッション	1.0	アセットマネジメント・ストックマネジメントにおける課題について研修生間でディスカッションを行う
		修了式	0.5	

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。

【オンライン研修】経営コース

下水道の経営①（法令・財政編）

1. 対象者 下水道事業の経営全般に関する基礎的な知識を習得しようとする職員
2. 目標 下水道の経営について理解するとともに、多くの事例を通じ、経営に役立つ知識を収録することができる。
3. 日時 【開講】 10月3日(火) 9時30分
【修了】 10月3日(火) 16時30分
4. 受講料 33,000円(税込)
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	火	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		下水道法に基づく下水道等	1.5	下水道法に基づく下水道の解説
		下水道法の体系、下水法の解説	1.5	下水道法の体系についての解説
		下水道事業の経営原則、財政のしくみ	1.5	下水道事業の公営企業会計に関する事務の解説 (貸借対照表、損益計算書等の解説)
		下水道事業における経営課題	1.5	下水道事業における課題、経営改革の取組についての解説

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・ 通信費等は受講者の負担となります。
- ・ 事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・ 1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】経営コース

下水道の経営②（下水道使用料及び経営戦略編）

1. 対象者 下水道事業の経営全般に関する基礎的な知識を習得しようとする職員
2. 目標 下水道の経営について理解するとともに、多くの事例を通じ、経営に役立つ知識を収録することができる。
3. 日時 【開講】 10月5日(木) 9時30分
【修了】 10月5日(木) 16時30分
4. 受講料 33,000円(税込)
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	木	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		下水道使用料算定の考え方	1.5	下水道使用料の算定に関する解説
		下水道使用料改定のポイント	1.5	下水道使用料の改定に関する解説
		経営戦略の策定・改定にあたっての基本的な考え方	1.5	経営戦略の策定・改定にあたっての基本的な考え方についての解説
		「投資・財政計画」の策定、効率化・経営健全化への取組	1.5	「投資・財政計画」の策定、経営健全化の取組についての解説

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・ 通信費等は受講者の負担となります。
- ・ 事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・ 1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】経営コース

下水道の経営③（受益者負担金・滞納対策編）

1. 対象者 下水道事業の経営全般に関する基礎的な知識を習得しようとする職員
2. 目標 下水道の経営について理解するとともに、多くの事例を通じ、経営に役立つ知識を収録することができる。
3. 日時 【開講】 10月17日(火) 9時30分
【修了】 10月17日(火) 16時30分
4. 受講料 33,000円(税込)
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	火	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		受益者負担金の制度及び滞納対策について	1.5	受益者負担金の制度及び滞納対策に関する解説
		受益者負担金に関する現状と課題	1.5	受益者負担金に関する課題などについての解説
		受益者負担金の賦課手続き、賦課と徴収	1.5	受益者負担金の賦課手続きに関する解説
		滞納対策マニュアルの説明	1.5	滞納対策マニュアルについての解説

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・ 通信費等は受講者の負担となります。
- ・ 事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・ 1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】経営コース

下水道の経営④（企業会計の経理と消費税編）

1. 対象者 下水道事業の経営全般に関する基礎的な知識を習得しようとする職員
2. 目標 下水道の経営について理解するとともに、多くの事例を通じ、経営に役立つ知識を収録することができる。
3. 日時 【開講】 10月19日(木) 9時30分
【修了】 10月19日(木) 16時30分
4. 受講料 33,000円(税込)
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	火	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		下水道事業における企業会計	1.5	下水道事業における公営企業会計事務の解説
		企業会計の予算編成、決算整理	1.5	下水道事業における予算編成、決算整理についての解説
		下水道事業における消費税	1.5	下水道に事業における消費税に関する解説
		消費税の算定と申告書の実例	1.5	消費税の算定や申告書作成に関する実例の紹介

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・ 通信費等は受講者の負担となります。
- ・ 事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・ 1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】経営コース

消費税①（下水道事業における消費税）

1. 対象者 地方公共団体等で下水道事業に関する消費税業務を担当する職員
2. 目標 下水道事業における消費税の基礎知識を正しく理解する。また、法令や通達を正しく解釈し、様々な特例の規定を適用し、適切な納税を行うことができる。
3. 日時 【開講】 6月13日(火) 9時30分
【修了】 6月13日(火) 16時30分
4. 受講料 44,000円(税込)
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	火	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		消費税のあらまし	1.5	消費税のあらましについて解説
		下水道財政制度と消費税基本通達等の解説	1.5	下水道財政制度と消費税基本通達等の解説
		間接税の諸類型、課税区分表、消費税の計算方法等	1.5	消費税の課税区分表・計算方法等について解説
		下水道事業における消費税	1.5	下水道事業の消費税に関する特例規程等の解説

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・ 通信費等は受講者の負担となります。
- ・ 事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・ 1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】経営コース

消費税②（地方公営企業と消費税）

1. 対象者 地方公共団体等で下水道事業に関する消費税業務を担当する職員
2. 目標 下水道事業における消費税の基礎知識を正しく理解する。また、法令や通達を正しく解釈し、様々な特例の規定を適用し、適切な納税を行うことができる。
3. 日時 【開講】 6月15日(木) 9時30分
【修了】 6月15日(木) 16時30分
4. 受講料 44,000円（税込）
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	木	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		下水道事業と消費税	1.5	下水道事業と消費税法の関係について解説
		消費税申告書の作成	3.0	消費税申告書作成の手順について解説
		特定収入について	1.5	下水道事業における特定収入についての解説

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・通信費等は受講者の負担となります。
- ・事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】経営コース

消費税③（消費税算定実例（特定収入を含む））

1. 対象者 地方公共団体等で下水道事業に関する消費税業務を担当する職員
2. 目標 下水道事業における消費税の基礎知識を正しく理解する。また、法令や通達を正しく解釈し、様々な特例の規定を適用し、適切な納税を行うことができる。
3. 日時 【開講】 8月22日(火) 9時30分
【修了】 8月22日(火) 16時30分
4. 受講料 44,000円（税込）
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	木	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		消費税申告書の作成	1.0	消費税基本通達を基に消費税申告書の作成方法について解説
		消費税算定実例①	2.5	他自治体の消費税計算説明資料・申告資料の実例紹介
		消費税算定実例②	2.5	他自治体の消費税計算説明資料・申告資料の実例紹介

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・通信費等は受講者の負担となります。
- ・事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【新設】【オンライン研修】経営コース

接続・水洗化促進と情報公開

1. 対象者 下水道普及促進や接続・水洗化を進めるための広報活動や受益者負担金、使用料等について住民への周知を担当する職員
2. 目 標 下水道の広報活動について理解するとともに、講義や事例を通して広く情報公開のあり方について学ぶ。
3. 日 時 【1日目】2月14日(水)9時30分～16時30分
【2日目】2月22日(木)9時30分～16時30分
4. 受講料 89,100円(税込)
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内 容
1日目 (2/14)	水	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		適正な接続促進と不正配管対策	1.5	下水道への適正な接続促進を図る方法について解説、不正配管対策の事例紹介と解説
		下水道広報の進め方	1.5	どのような情報をどんな方法で誰に伝えるかについて解説
		普及促進の具体的取組み事例 (私の町の下水道PR、地元説明会の進め方)	3.0	市町村の接続・水洗化促進を進めるに当たり問題となる事例の解説や市町村の広報活動の取組み事例の解説の他、地元説明会の実施方法について学ぶ
2日目 (2/22)	木	普及促進の取組み事例	3.5	PR方法、パンフレットの作成方法等普及促進の具体的な方法について解説
		普及促進に関する諸問題	3.0	普及促進にまつわる様々な諸問題について解説

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・通信費等は受講者の負担となります。
- ・事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】実施設計コース

鉄筋構造物と杭基礎のチェックポイント 1日間

1. 対象者 土木職員の方で鉄筋コンクリート構造物の設計照査などを行う職員
2. 目標 実施設計における鉄筋コンクリート構造物関連の設計照査を習得し、設計成果品の研修を適切に行うことができる。
3. 日時 【開講】 11月21日（火） 9時30分
【修了】 11月21日（火） 16時30分
4. 受講料 33,000円（税込）
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	金	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		鉄筋コンクリート構造物の設計照査	3.0	鉄筋コンクリート構造物の設計照査の方法と事例解説
		耐震構造物、杭基礎の設計照査	3.0	耐震設計、杭基礎の設計照査の方法と事例解説

- ・オンライン研修は「Zoom」を使用していきます。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・通信費等は受講者の負担となります。

【オンライン研修】維持管理コース

水処理施設の管理指標の活かし方 2日間

1. 対象者 下水処理場において水処理、汚泥処理等の維持管理を担当する職員
2. 目 標 活性汚泥法の反応タンクの管理指標と活用方法について学ぶ
汚泥返送比, MLSS, SRTなどが及ぼす水処理への効果を理解する
3. 日 時 【開講】2月14日(水)9時30分
【修了】2月15日(木)16時30分
4. 受講料 52,800円(税込)

5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内 容
1日目	水	開講式、教科内容の説明	0.5	開講式及びオリエンテーションならびに研修教科内容の説明
		活性汚泥法の浄化原理	2.0	活性汚泥法の浄化機能の理論解説
		管理指標詳解	3.5	反応タンクで用いる代表的な管理指標について解説
2日目	木	管理指標活用演習	3.0	汚泥返送比, MLSS, SRTなど各指標値の設定と水処理への効果予測の演習
		運転計画作成演習	3.0	研修のまとめとして、水処理、汚泥処理を総合した処理場運転計画を作成

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・通信費等は受講者の負担となります。
- ・質疑等の対応のためカメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】維持管理コース

水質管理のトラブル対応 2日間

1. **対象者** 下水処理場において水処理、汚泥処理等の維持管理を担当する職員
2. **目 標** 活性汚泥法において発生する水処理及び汚泥処理トラブル対策について学ぶ
3. **日 時** 【開講】2月20日（火）9時30分
【修了】2月21日（水）16時30分
4. **受講料** 52,800円（税込）
5. **標準カリキュラム**

研修日	曜日	教 科 名	講義時間	内 容
1日目	火	開講式、教科内容の説明	0.5	開講式及びオリエンテーションならびに研修教科内容の説明
		処理場設計諸元と水質管理	2.0	水質管理と処理場設計諸元の関係性、重要性について解説
		トラブルの発生原因と対策	3.5	下水処理におけるトラブルの発生原因と対策について解説
2日目	水	水処理トラブル	3	水処理のトラブルの事例と対策について解説
		汚泥処理トラブル	3.0	汚泥処理のトラブルの事例と対策について解説

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・通信費等は受講者の負担となります。

【オンライン研修】官民連携・国際展開コース

国際展開

1. 対象者 下水道分野における「官民連携」や「国際協力」、「水ビジネスの国際展開」に関心のある職員
2. 目 標 下水道分野における国際展開に関する取組みや今後の方向性等についての情報を得るとともに、官民それぞれの立場における課題を理解し、解決の方向性を見出す。
3. 日 時 【開講】 11月2日（木）9時30分
【修了】 11月2日（木）16時30分
4. 受講料 27,500円（税込）
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内 容
1日目	木	接続確認・オリエンテーション	0.5	Z o o mへの接続確認及びオリエンテーション
		下水道分野における国際展開に関する国の動向	1.5	下水道分野における国際に関する最新の国の動向について解説
		海外プロジェクトの実施事例の紹介	1.5	下水道分野における海外プロジェクトの実施事例について最新の状況を含めて紹介
		国際展開の事例紹介①	1.0	地方公共団体等で実施している国際展開の事例について紹介
		国際展開の事例紹介②	1.0	地方公共団体等で実施している国際展開の事例について紹介

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。

【オンライン研修】官民連携・国際展開コース

効果的な包括的民間委託の導入と課題 (導入準備編)

1. 対象者 下水処理場の包括的民間委託の業務を担当する職員
2. 目標 下水処理場における包括的民間委託の先進的な事例や特徴を踏まえた維持管理の質を確保するための留意事項を学ぶ。
3. 日時 【開講】 8月29日(火) 9時30分
【修了】 8月29日(火) 16時30分
4. 受講料 38,500円(税込)
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	火	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		包括的民間委託の基本的な考え方	1.0	包括的民間委託の基本的な考え方を説明
		包括的民間委託の導入・実施手順	1.5	包括的民間委託に係る導入・実施手順・受託者の選定方式などを解説
		包括的民間委託の骨子	1.5	包括的民間委託の骨子について解説
		委託者と受託者の役割分担	1.5	委託者と受託者の業務範囲・役割分担、リスク分担の種類などについて解説

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・ 通信費等は受講者の負担となります。
- ・ 事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・ 1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】官民連携・国際展開コース

効果的な包括的民間委託の導入と課題 (総合マネジメント編)

1. 対象者 下水処理場の包括的民間委託の業務を担当する職員
2. 目標 包括的民間委託の導入に伴う下水道経営の今後の目指すべき方向性、取り組むべき課題について、具体的な事例に基づき学ぶ。
3. 日時 【開講】 8月30日(水) 9時30分
【修了】 8月30日(水) 16時30分
4. 受講料 38,500円(税込)
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内容
1日目	火	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		受託者の満たすべき要求水準	1.0	受託者の満たすべき要求水準及び事業運営体制の検討についての解説
		要求水準書の作成、標準契約書について	1.5	要求水準書の作成方法や標準契約書について解説
		導入事例に基づく事例解説①	1.5	導入事例に基づく事例解説及び質疑応答
		導入事例に基づく事例解説②	1.5	導入事例に基づく事例解説及び質疑応答

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用していきます。各自、受講可能な環境をご準備ください。
- ・ 通信費等は受講者の負担となります。
- ・ 事前に受け付けた質問について質疑応答を行う時間を設けますので、カメラ・マイクの準備をお願い致します。
- ・ 1台のPCで複数名の受講は厳禁とさせていただきます。

【オンライン研修】官民連携・国際展開コース

管路施設の包括的民間委託

1. 対象者 管路施設の包括的民間委託に関心のある職員
2. 目 標 不足する自治体職員の体制補完と今後増加していくであろう管路管理の費用や手間を少しでも低減させるために、民間のリソースやノウハウ、資金等を活用する包括的民間委託の導入を行う自治体が増加している。本研修では導入の現状と課題について理解し、各種パッケージングやサウンディングについて理解することを目標とする。
3. 日 時 【開講】 11月17日（金）9時30分
【修了】 11月17日（金）16時30分
4. 受講料 27,500円（税込）
5. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教科名	講義時間	内 容
1日目	木	接続確認・オリエンテーション	0.5	Zoomへの接続確認及びオリエンテーション
		管路管理の包括的民間委託の現状	1.5	管路管理の包括的民間委託の導入状況と国からの支援状況に関する解説
		包括的民間委託事例紹介①	1.5	先進自治体による具体的事例紹介
		包括的民間委託事例紹介②	1.5	先進自治体による具体的事例紹介
		管路施設包括業務受託者抱える課題と今後の運営について	1.0	受託者側からの視点による管路包括の課題と今後の運営展開について

- ・ 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・ オンライン研修は「Zoom」を使用して行います。各自、受講可能な環境をご準備ください。